

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	多職種連携と協働	1 (15)	2年前期	日高 淳・林田昂志朗 田中裕貴・那須扶美香 知識美幸 実務経験あり
科目目的	保健・医療・福祉システムにおける多職種の役割を理解し、連携・協働の必要性について学ぶ。			
科目目標	1. 超高齢社会における医療・介護構造の変化と、病院外に広がる看護職の役割を理解する。 2. 多職種連携における看護職の専門性と判断の重要性を理解し、実践を考える。 3. 医療・介護の現場の変化や多様な働き方を知る。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 保健・医療・福祉専門職の役割	1) 医療・介護現場におけるこれからのニーズと実際	2	講義	林田
2. 多職種連携・協働における看護師の役割	2) 医療福祉専門職の役割の本質とは (ライフスタイルの提案)	2	講義	田中
	1) 多職種連携・協働における看護師の役割 ～地域医療と病院での実務を通して～ 地域と病院での臨床現場の比較 地域医療を支える訪問看護 国家試験で求められる内容			
	2) 医療はもう病院の中だけじゃない — 地域・在宅・施設に広がった“現場” —	2	講義	那須
	3) 施設での看護は「人を見る看護」 — 疾患よりも生活・人生に関わる —	2	講義	知識
	4) 看護師の仕事は「判断」になっている — 知識が行動を決める瞬間 —			
	5) 急変時、あなたは動けるか — 後悔しないための知識と行動 —			
6) 専門職に求められるキャリア・パラレルスキル	2	講義	日高	
3. 介護施設における研究/DX/AI/協働	1) 介護施設における研究 / DX / AI / 協働	2	講義	日高
4. 全体GW・まとめ	1) 全体GW・まとめ	2	講義・GW	日高
5. 試験	試験	1		日高
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「地域・在宅看護の基礎」「地域・在宅看護の実践」(医学書院)			
評価方法	筆記試験 (60点) グループワーク (40点) 等から総合的に評価する。			